

開発の原点



History of Technological Innovation

土器
10,000 years ago

車輪
B.C.3500

紙
A.D.105

羅針盤
A.D.1000

印刷
A.D.1454

飛行機
A.D.1903

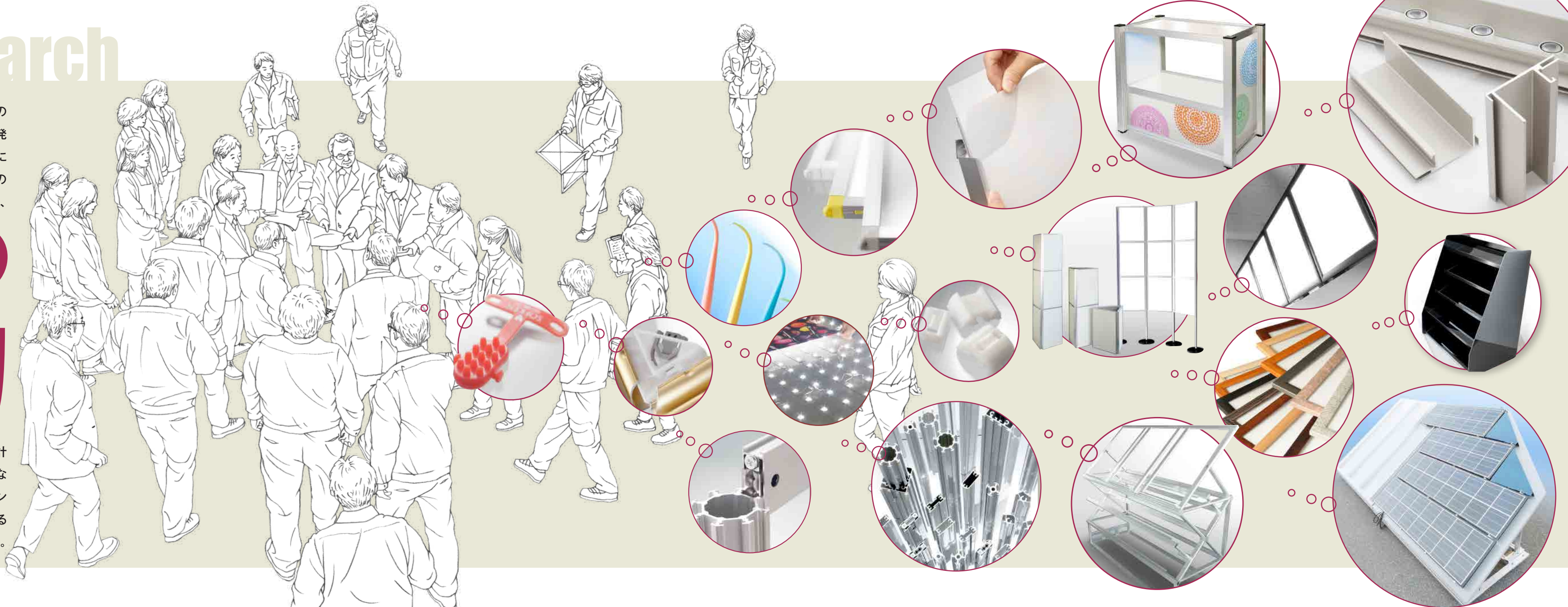
インターネット
A.D.1960

Power of Research

「発明」とは問題を発見し解決するための新たな手段と言えます。ソフケンのこだわりは、ただ問題を解決するのではなく「軽やかに、美しく解決」すべく発案し提案する。それが「特許技術」です。創業以来ソフケンは常に特許技術による問題解決と商品開発を会社の要として努力してまいりました。ソフケンの開発力を駆使して、誰かが困っていること、人々が日常生活の中で求めているもの、

ソフケンの 開発力

社会的ニーズの課題に対し一貫して取り組んでまいりました。企画立案、設計デザイン、材料調達、製造まで一連の開発工程をすべて自社国内工場で行なうことにより、高品質、コストダウン、短納期を同時に実現しています。ソフケンに任せれば何とかしてくれる。商品開発まで任せられる。ソフケンの提供するトータルソリューションは、お客様の問題解決へのショートカットです。



**TAKEO
KOMAMURA**

Personal History A.D.1967



**日本初の
プッシュホンデザイン**

A.D.1970



ビデオカメラデザイン

A.D.1971



**海外向けの
プッシュホン**

A.D.1973



医療機器 IUDデザイン

A.D.1980



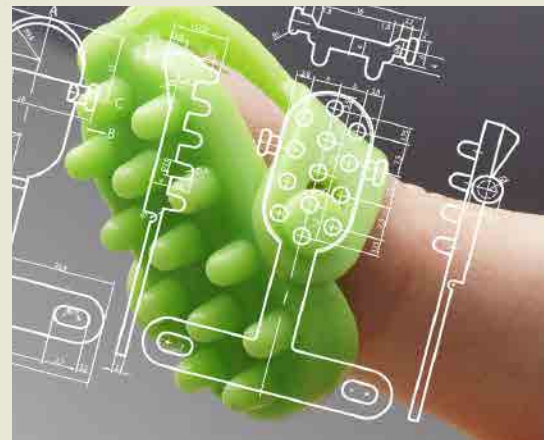
オイルダンパーの開発

Excellence in Design

Technology Cooperation

デザイン力

「形状は機能に従う」とはアメリカの著名な建築家ルイス・サリヴァンの残した言葉です。機能を追及しシンプルかつ美しいデザインへと到達する。ソフケンの創業者、駒村武夫のモノづくりの信条も彼の言葉に根付いています。ソフケンのデザイン力をいくつかの小さなパーツでごらんください。たとえばユビラーク、ウィング、カニクリップ。これらは追い求めた機能を凝縮させた結果、シンプルでユニークなデザインとなって結実しています。その小さなパーツたちが大きな製品の核として重要な役割を果たしているのです。



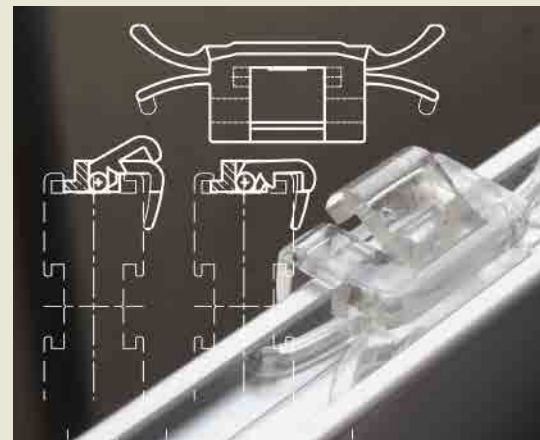
ユビラーク

足が冷えて寝れないと嘆く母親の足を揉んでいた社長の駒村が、指先に小さな突起があったらと思いつき商品化したところ30万個以上の受注をいただくヒット商品に。モノフォルムのデザイン、安心、安全な医療系樹脂の採用、軽くじゃまにならないサイズ。飽きがこない愛らしいカタチ。これらの特徴が評価され超ロングセラー商品となっています。TVでも紹介され、九州熊本震災時にも被災者の皆さんへと届けられました。



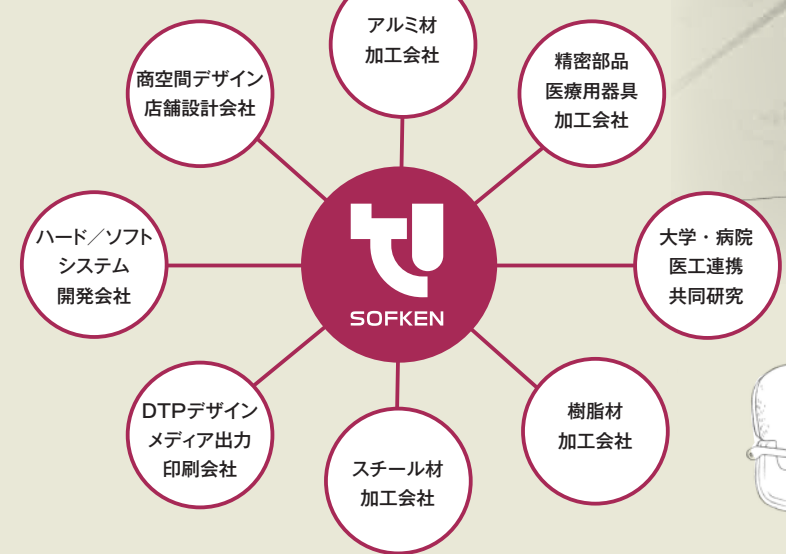
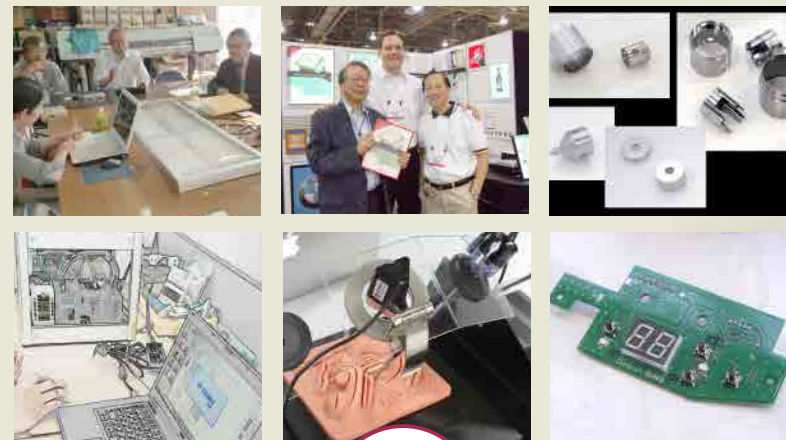
ウィング

ソフケンフレームを手軽に連結させるための小さなパーツが「ウィング」です。しかも連結した状態でドアのヒンジのようにバタバタ開閉できるという優れたもの。その様子を鳥の羽ばたきに見立てて名づけられました。ウィングはパチッとほめるだけで機能します。2枚のフレームが看板スタンドのように自立したり、三角柱や屏風のようにアレンジ自在。「パネランド」システムの核となるウィングは、あふれる可能性を秘めています。



カニクリップ

機能を追求しシンプルにデザインした結果、完成した形状がまるでカニのように見えた。だからカニクリップと名付けられた商品です。グリップフレームにセットして使われるペーパークリップパーツです。ハサミはついていませんが、小さなツメがしっかりとポスターを咥えてくれます。これを使えば紙を汚さず、穴も開けずにポスターやメニューの掲示ができるのです。テープ跡も全く残らない、とてもスマートなクリップです。



技術連携力

ソフケンでは自社内の開発チームだけでなく、幅広く異業種間の協力会社ネットワークを持ち、必要とされる最新技術を臨機応変に取り入れて、総合的な視野に立った技術連携を行っています。



Company History A.D.1983

1月22日 現社長駒村武夫により株式会社ソフケン 創業(東京都墨田区、鐘ヶ淵)

A.D.1984



ユビラークを開発し、外部に販売委託

A.D.1985

間借り状態から正式に独立し、新富町に事務所を構える

A.D.1986



ハックリンの開発、販売開始

A.D.1993

本社を千葉県松戸市に移転 流山に倉庫(兼工場)を設ける

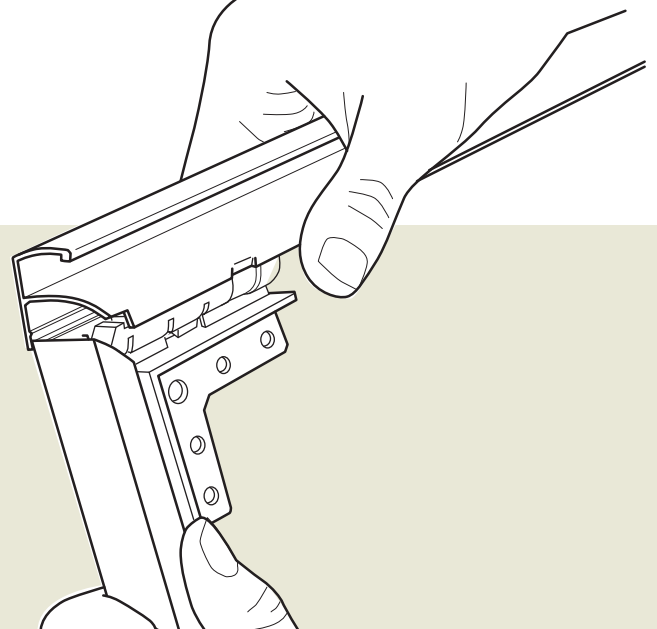
SOFKEN FRAME

ソフケン発想力を大切にしています。お客様の多くは
新商品開発に莫大な費用を投入することはできません。
そこでお客様との綿密なリサーチに基づき、課題の本質
を深く捉え、まるでコロンブスの卵のように発想しま
す。開発期間を短縮し、予算を抑え、デザイン性に富んだ
ソフケンらしいユニークな商品提案が可能となるのです。

発想力

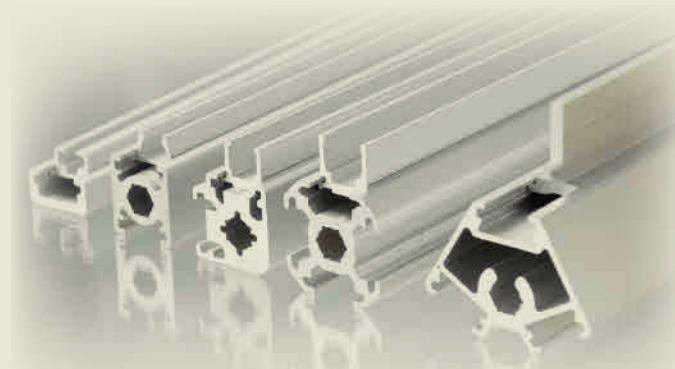
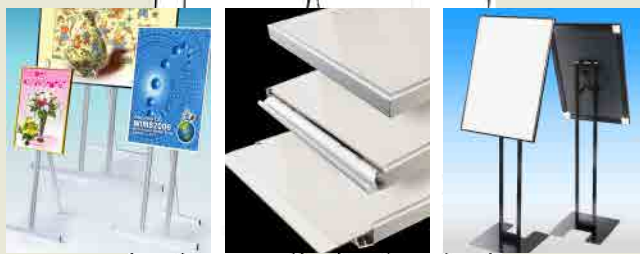
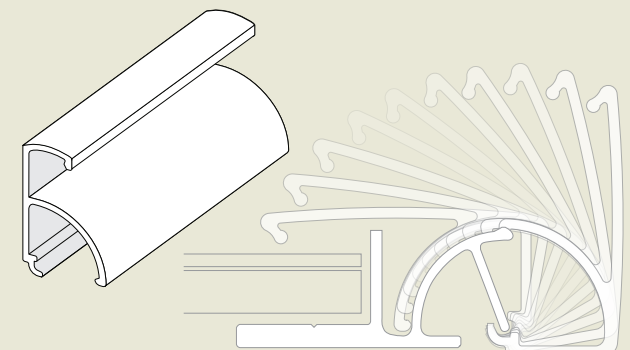
こだわりのない発想から生まれた商品は、さらにお客様の
着想によって開発者自身も想像できなかった機能、用途を
見出すこともあります。グリップフレームは、独自に開発
した特許連結構造を活かしたモノづくりのための開発志向
型商品です。独自にデザインしたアルミフレーム群を組み
合わせてさまざまな構造物が具現化されています。

Imagination



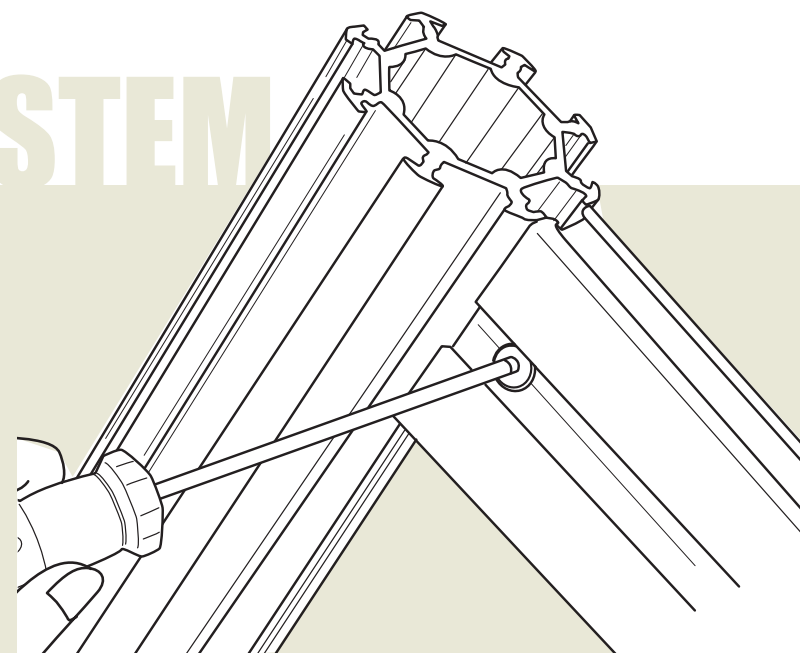
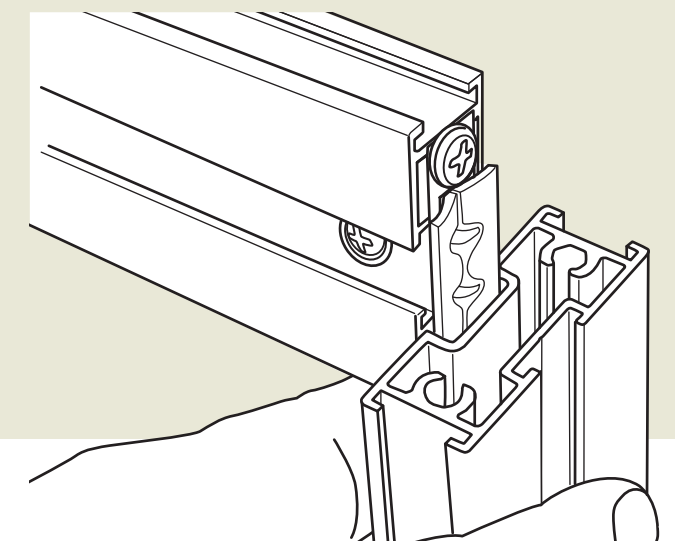
ソフケンフレーム

ソフケンフレーム「ラクパネ」は世界12カ国で
特許を取得した前開き構造により、額縁の常識
を覆した画期的な製品です。ラクは「楽」。壁
に設置したままでポスターの入れ替えをすこぶ
る簡単にすばやく行う「楽」という機能は、お客様のディスプ
レイ環境を変革しビジネスの可能性を広げています。



グリップフレーム システム

差し込むだけで連結できる特許構造「グリッ
パー」により、アイデア次第でオリジナル商品を
完成させたり、試行錯誤を繰り返す試作品づくり
や短納期少量生産にも対応できます。



「グリップバー」を組み込んだ軽量アルミフレームを
ドライバー1本で接続・固定させて組み上げ完成さ
せるグリップフレームは、展示什器や展示ブース設
営、移動店舗等に威力を発揮します。



A.D.1996



「クリックフレーム」(現在のラクパネ)
販売開始。世界主要12カ国の特許取得。

A.D.1997



千葉県白井市に本社・工場を建設
「パネランド」を開発・販売開始

A.D.2004



ソフケンフレームを着せ替え扉として採用した
システムキッチンがグッドデザイン賞受賞

A.D.2006



カナダに前開きパネルを販売する会社
raku ccorporation を共同出資(技術提供)

Information

ディスプレイの手段は最新技術により常に変化しています。「情報をいかに伝えるか」ソフケンが提供するフレームは、その完成形としてスタンド、壁面看板、天吊り等さまざまなデザイン、スタイルとして提供されています。ソフケンは「伝わる情報ディスプレイ」をゴールと定め、

提案力

あらゆるシーンで最適の情報伝達が出来るようにご提案いたします。展示スペース、店舗等の状況をリサーチし、フレームの形状や大きさ、最適な取付部品、取付方法やノウハウをセレクトして、お客様の目的達成をお手伝いいたします。

Display



平面

平面フレーム

ラックパネを始めとするソフケンフレームのバリエーションは、サイズ、デザイン、機能など、お客様のニーズを満たせるように豊富にご用意されています。特殊な用途や使用環境のニーズを満たすために、特注品や既存製品のカスタマイズも1点から承っております。



立体

立体フレーム

展示会場の多様化が進み、3次元ディスプレイへのニーズは益々高くなっています。平面フレームを立体的に組み上げる多面タワー仕様は周囲360°の視線をキャッチできるため、レストラン街やショッピングモールなど不規則な人の流れの中での情報伝達に適しています。



NEW

ニューウェーブ

急速に普及したLEDパネルを組み込んだ照明パネル、さらにヨーロッパで主流となりつつあるファブリック(布)を利用したディスプレイについても専用のフレームを用意しております。次々と新素材が登場する時代の変化を確実に捉えてソフケンは進化し続けています。



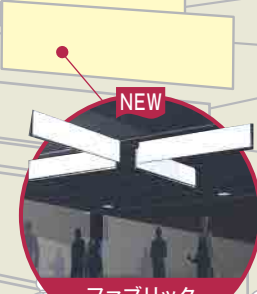
平面

パネルラド



NEW

自立型
ファブリック



NEW

ファブリック
天吊り



立体

組立式展示駒



平面

パネル
スタンド



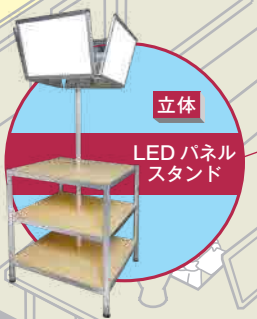
立体

折り畳み
パーティション



平面

パーティション



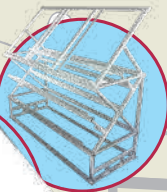
立体

LED パネル
スタンド



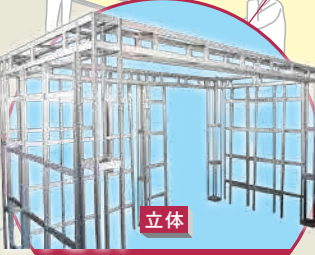
立体

可動式
テーブル



立体

折り畳み
フレーム



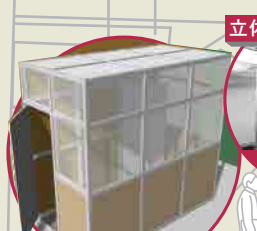
立体

重量耐久性
展示駒



立体

一面ポスター
スタンド



立体

喫煙室

A.D.2007 エコアクション21 認定

A.D.2008



グリップフレームの開発、販売開始
グリップー構造 特許取得

A.D.2009



LEDパネルラクライトを開発、販売開始



Progress

Company Overview

人の未来へ、暮らしに役立つモノづくりを

人類の進化の歴史はモノづくりの歴史です。土を捏ね石を磨き、炎を手に入れて以来、人はモノづくりの魅力に心奪われてしまったのかもしれませんが。AI（人口知能）やロボットの開発、IPS細胞、宇宙開拓・・・しかし、ソフケンのモノづくりは、つねに人の生活、暮らしに近いものでありたいと願っています。毎日の暮らしを楽しくしてくれるもの、より扱いやすいもの、作業を軽減してくれるもの、無理せず達成できるもの。本当に暮らしに役立つモノづくりをめざす。ソフケンにとっての「開発の未来」が、そこにあります。

Factory



会社概要

株式会社ソフケン
本社 / 工場 住所 〒270-1403 千葉県白井市河原子 240-34
電話番号 TEL. 047-498-1111
FAX 番号 FAX. 047-491-7137
ウェブサイト <http://www.sofken.co.jp/>
<http://www.sofken.net/>
設立 昭和 58 年 1 月
資本金 2,400 万円
代表者 代表取締役 駒村武夫
取引銀行 京葉銀行 北小金支店
千葉銀行 小室支店
顧問 法律顧問 浅岡 輝彦 あさひ法律事務所



交通

都営浅草線直通 北総線：西白井駅下車 車約 10 分。
京成線：京成上野駅または日暮里駅から、青砥乗り換え可能。
常磐線：我孫子駅下車 車 15 分。

予め弊社までご連絡頂ければ、
時間を調整のうえ、お迎えに参ります。

お車の場合

国道 6 号または常磐自動車道 柏下車、国道 16 号を千葉方面に南下。柏市、白井市、折立交差点（寺田やラーメン店そば）の直前の交差点を左折、白井工業団地へ。右手にミニストップの交差点（河原子街道）を過ぎて約 100m 先右手が弊社。



事業内容

- ◎アルミ押し出し材を基本として加工・製造される前開き式特許アルミパネル、および展示スタンド、ディスプレイ、パーティション、展示台、什器、クリーンルームや喫煙室、移動店舗、等の受注・生産・販売。
- ◎特許性を含む各種工業デザインの企画・提案（機械デザイン・意匠デザイン）及び各種マニュアルデザイン作成。
- ◎ゴム、金属、硝子、合成樹脂などを用いた系止具、緊締具、固定具、シール部分、緩衝部品、医療器具、医療補助具、玩具、画材、文具、日用雑貨の製造・販売。
- ◎機械要素部品の開発及び改善工業用ゴム関連製品の用途改良及び応用開発。
- 油空圧力機器、圧力応動装置及び管継ぎ手に関する開発及び改善。
- ◎上記に関する試験機及び測定器の開発及び製造。

沿革

- 1983 1 月 22 日 現社長駒村武夫により創業（東京都墨田区、鐘ヶ淵）
- 1984 ユビラークを開発し、外部に販売委託
- 1985 間借り状態から正式に独立し、新富町に事務所を構える
- 1986 ハックリンの開発、販売開始
- 1993 本社を千葉県松戸市に移転 流山に倉庫（兼工場）を設ける
- 1996 「クリックフレーム」（現在のラクパネ）販売開始。世界主要 12 カ国の特許取得。
- 1997 平成 9 年 千葉県白井市に本社・工場を建設／「パネランド」を開発・販売開始
- 2004 ソフケンフレームを着せ替え扉として採用したシステムキッチンがグッドデザイン賞受賞
- 2006 カナダに前開きパネルを販売する会社 raku ccorporation を共同出資（技術提供）
- 2008 グリップフレームの開発、販売開始 グリップバー構造 特許取得
- 2009 LED パネルラクライトを開発、販売開始
- 2016 資本金を 2,400 万円に増資／MEDIX2016 に協賛会社と共同出展
- 2017 テンションファブリック専用フレームの開発／MEDTEC2017 に協賛会社と共同出展
- 2017 医工連携による医療関連の製品開発に着手
- 2018 国立がん研究センターと共同でデバイスセンサーを開発
- 2018 デバイスセンサー（特許）を国際医学会（ロンドン）にて発表

A.D.2016 資本金を2,400万円に増資
医療機器開発・製造展MEDIX2016に協賛会社と共同出展

A.D.2017 テンションファブリック専用フレームの開発
医療機器の設計・製造展MEDTEC2017に協賛会社と共同出展

A.D.2018 国立がん研とデバイスセンサーを開発、特許出願

Toward a Great Future ➡



開 発 の 未 来

株式会社ソフケン 〒270-1403 千葉県白井市河原子 240-34

☎047-498-1111

<http://www.sofken.co.jp/>

 ソフケン  検索



Future Development of Technology

超伝導モーター
A.D.2020

人工光合成
A.D.2030

火星有人基地
A.D.2040

宇宙エレベーター
A.D.2050